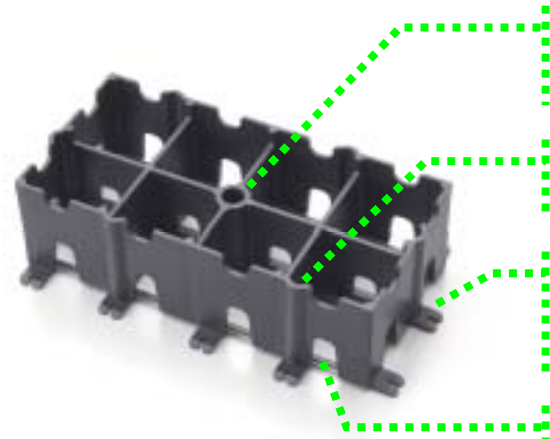


都市部のヒートアイランド現象の抑制に効果的な緑化舗装スペースをインターロッキングブロック同様の取扱いで実現、ブロックとの組合せによる緑化舗装で豊富な実績を持つニッコーが今までに無い製品を開発しました。



固定ピンを打ちこむ孔
(端部固定時)

剛性を持つリブ付き、中空構造

ユニットを接合するジョイント部、浮き上がりや沈み込みを抑える効果もあります

植生土の連続性を確保する切り欠き

軽車両乗入れ可能(厚さ80ブロックとの組合せ)
規格寸法:197×97×厚さ60(目地込200×100)



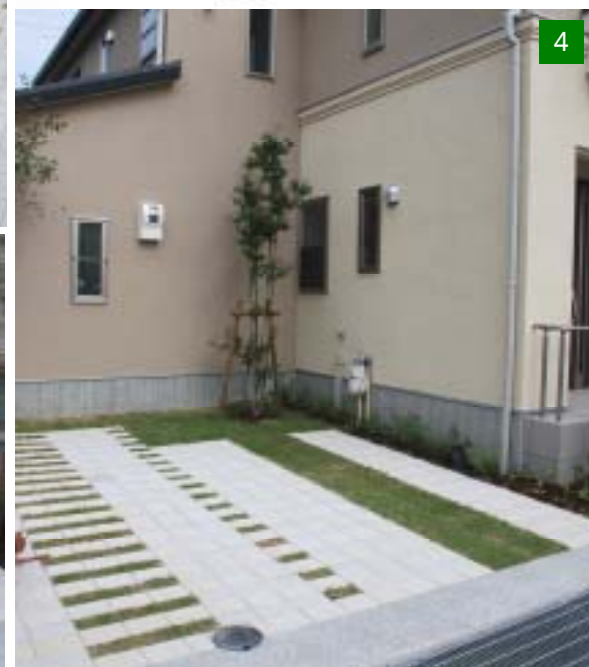
歩行者専用(厚さ60ブロックとの組合せ)
規格寸法:197×97×厚さ40(目地込200×100)

グラスユニットとは・・・舗装ブロックの端部保護と共に植生を可能とする緑化補助パーツ(プラスチックブロック)です。

従来は・・・一般にふち石や仕切り板が使用されているが、飛び石的にブロックまたは緑を配置したりジグザグに配置する場合は止む得なくモルタル止めを行います、モルタル止めは施工に手間がかかり植生部の土壌容積を占有、アルカリにより悪影響を及ぼします。

舗装ブロックの端部止めとしても使用可能

1~4:神戸市内 住宅外構
5:滋賀県 展示場
6:イメージCG



グラス Spacer HG

ブロックの目地にSpacerをジョイント固定されたブロックの目地に緑を設ける
車両乗入れ可能・組合せブロックが自由



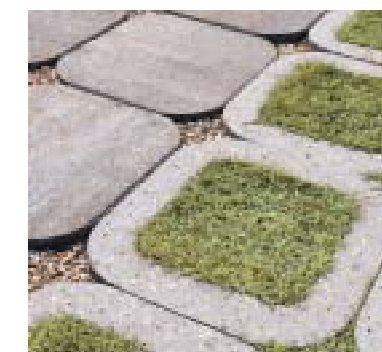
グラセーヌ

井桁に組合せたブロックでの方形空間に緑を設けます
大型車両の乗入れ可能



ロンボス

効果的に緑との組合せをデザインしたブロック



ターフパーキング

芝草への踏圧をプラスチック成形マットで保護
大型車両の乗入れ可能

